

# トビウオ通信 (H30 第8号)

<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/> (TEL 0855-22-1720)

## 《平成30年秋季におけるケンサキイカ漁況予報》

山陰沿岸での秋季(9~12月)におけるケンサキイカの漁況は、①日本海南西海域における資源・来遊状況、②高水温帯の分布状況、③餌生物の来遊状況の3点が大きく関わっていることが知られています。それらの情報を基に、県内各地におけるケンサキイカの漁況予測を行いました。

### 漁況予報の概要

対象魚種: 秋季未熟群ケンサキイカ(秋季: 9~12月)

対象漁業: イカ釣り漁業(5t未満船、5~30t船)

対象地区: 出雲地区(松江~出雲)、石見地区(大田~益田)、隠岐地区(西郷)

漁況予測: 出雲地区の1日1隻当りの漁獲量は、前年を上回る

: 石見地区の1日1隻当りの漁獲量は、前年を上回る

: 隠岐地区の1日1隻当りの漁獲量は、前年を上回る

### 予測に用いた情報

#### 【① 日本海南西海域における資源・来遊状況】

・秋季に山陰沿岸に来遊するケンサキイカ(秋季未熟群)は日本海南西海域の大陸棚上に広範囲に分布している。(図1)

・夏季(8月)に浜田沖底が沖合で漁獲するケンサキイカは、秋季に沿岸域に来遊する前段階での資源と考えられるため(図2)、8月時点での浜田

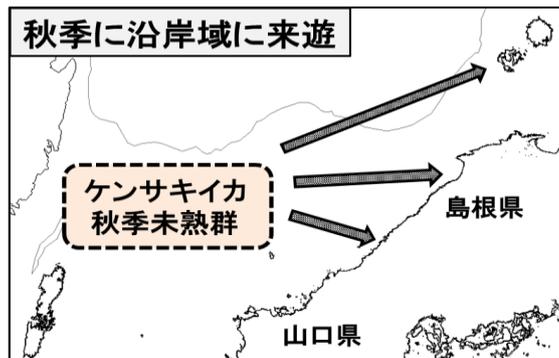


図1: 秋季におけるケンサキイカの来遊イメージ

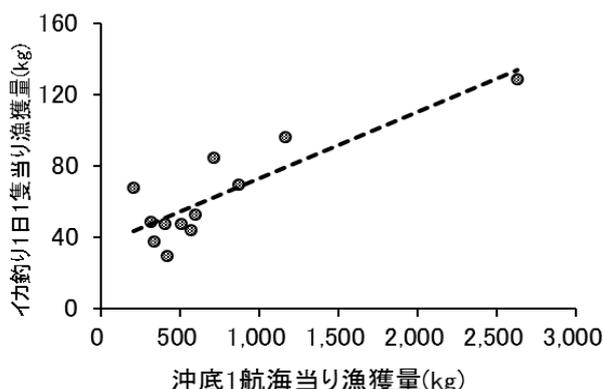


図2: 沖底指標値とイカ釣り漁獲状況(出雲地区)との関係性

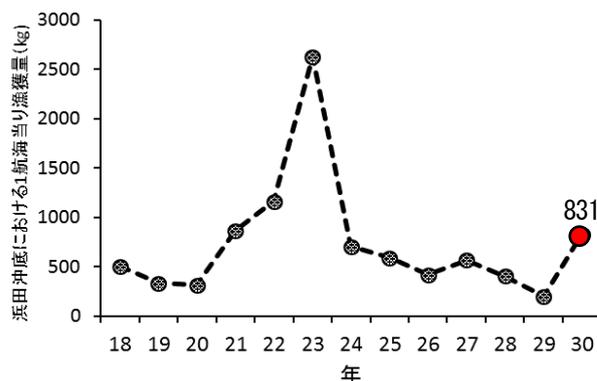


図3: 浜田沖底における1航海当り漁獲量の推移

沖底における1航海当りのケンサキイカ漁獲量を秋季の資源・来遊状況の指標とした。  
 ・平成30年の指標値は831(図3)で、平年値458を大きく上回ることから、平成30年の資源・来遊状況は比較的良好であると考える。

※平年値は直近5年平均

※使用データ(浜田沖底ケンサキイカ漁獲データなど)

### 【② 高水温帯の分布状況】

・ケンサキイカは暖水域を好むイカ類であり、特に秋季では山陰沿岸の水深100m層の20℃以上の高水温帯(図4)が広範囲に広がる場合、山陰沿岸ではケンサキイカの良好な漁場が形成されるため、秋季の高水温帯の分布を指標とした。

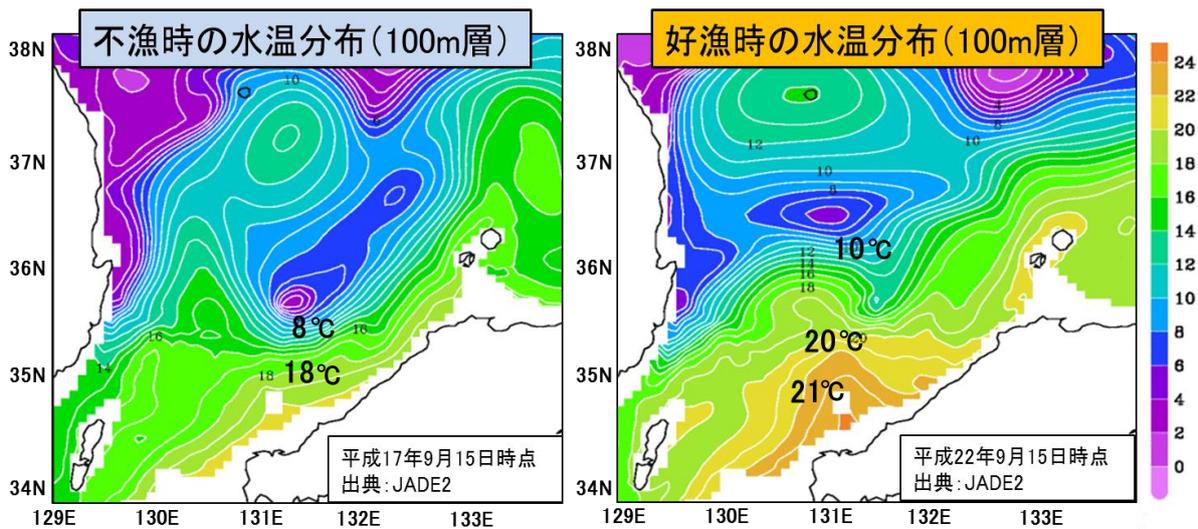


図4: ケンサキイカが好漁時と不漁時の水温分布(100m層)の比較

・平成30年の水温分布は、高水温帯の広がりが見られず(図5)、不漁時の水温分布帯に似ているため、良好な漁場形成は限定的になるとと思われる。

※使用データ(拡張版日本海海況予測システムJADE2)

### 【③ 餌生物の来遊状況】

・イワシ類(マイワシ、カタクチイワシ)はケンサキイカの主要な餌生物である。秋季に漁獲されるケンサキイカは比較的小型(平均外套背長135~216mm)であるため、餌となるイワシ類も小型であると考えられる。

・対馬暖流系群のマイワシは1~6月、カタクチイワシは周年、各地の沿岸域で産卵することが知られている。

・そのため、境港における1~6月のイワシ類の親魚の漁況から、秋季の小型イワシ類の山陰沿岸への推定来遊量を指標とした。(図6)

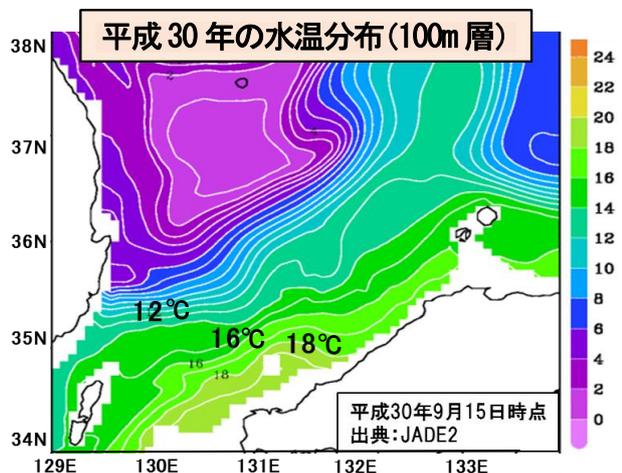


図5: 平成30年の水温分布(100m層)

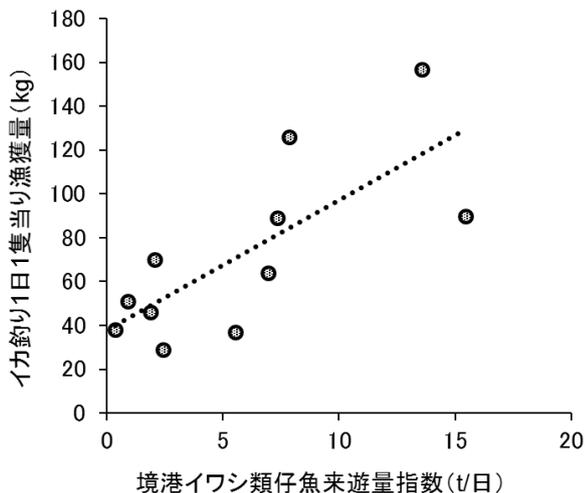


図6: イワシ類仔魚来遊量指数と沿岸漁況(隠岐地区)との関係性

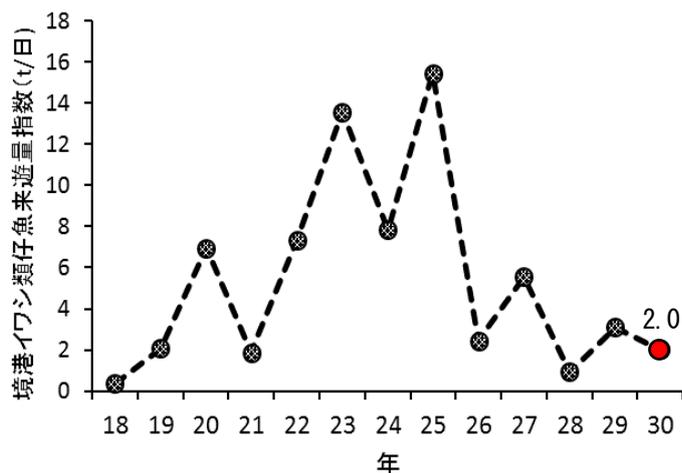


図7: 境港におけるイワシ類仔魚来遊量指数の推移

・平成30年の来遊量指数は2.0(図7)で、平年値5.5を下回ることから、平成30年の餌環境は、悪い状況にあると思われる。

※平年値は直近5年平均

※使用データ(境港のイワシ類の漁獲量データ、境港に水揚げされるイワシ類の体長組成データ(鳥取県水産試験場提供))

上記の①～③の指標値を踏まえて、県内各地の漁況予測を行った。

### 漁況予報

イカ釣り漁業(5t未満船、5~30t船)

【出雲地区(松江~出雲)】(図8)

対象期間:平成30年9~12月

漁況予測: 1日1隻当りの漁獲量は80kgで前年を上回る予測となります。

予測根拠: 予測情報の①と②を使用。

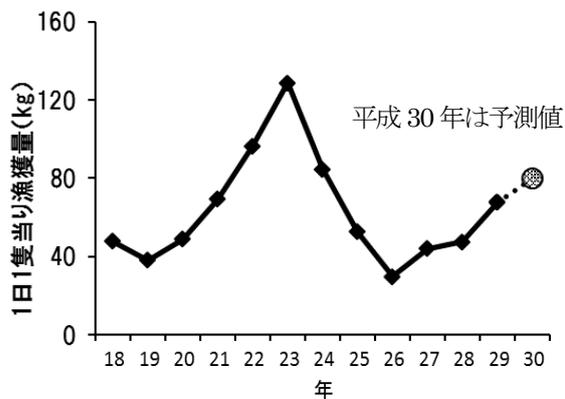


図8: イカ釣り漁業(出雲地区)における1日1隻当り漁獲量(9-12月)の年推移

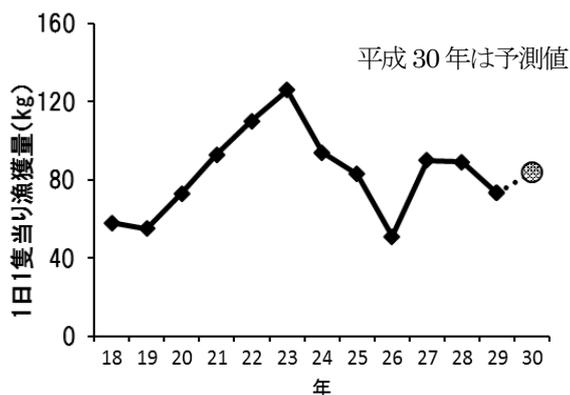


図9: イカ釣り漁業(石見地区)における1日1隻当り漁獲量(9-12月)の年推移

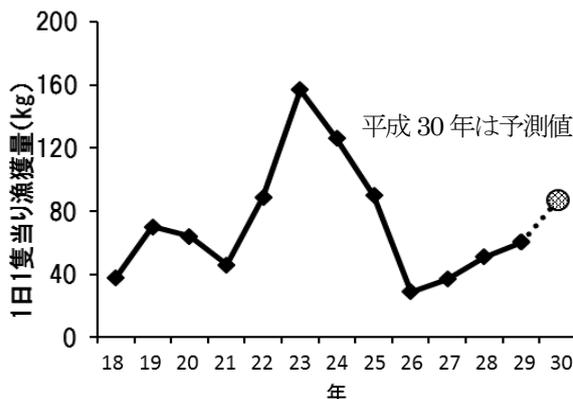


図10: イカ釣り漁業(隠岐地区)における1日1隻当り漁獲量(9-12月)の年推移

**【石見地区（大田～益田）】（図 9）**

対象期間：平成 30 年 9～12 月

漁況予測：1 日 1 隻当りの漁獲量は 84kg で前年を上回る予測となります。

予測根拠：予測情報の①と②を使用。

**【隠岐地区（西郷）】（図 10）**

対象期間：平成 30 年 9～12 月

漁況予測：1 日 1 隻当りの漁獲量は 87kg で前年を上回る予測となります。

予測根拠：予測情報の①と③を使用。